

国際新署名「核兵器のない世界を」を広げよう



# 岡山県原水協通信

2009年10月7日 No.95  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市西島田町4-25  
TEL086-244-4526 (F)805-6172  
[kenmin@po5.oninet.ne.jp](mailto:kenmin@po5.oninet.ne.jp)

## 核廃絶 署名

# 41,530筆(目標の21%)に到達

## 民医連21,129 新婦人3,341 人権連2974筆

(10月1日現在の集約数)

組織名	署名数	備考
県労会議	534	
高教組	884	
自治労連	858	
県医労連	11606	
生協労組	1177	
県人権連	2974	
県民医連	21129	
県商連	884	
県生健会	686	
新婦人	3341	
平和委員会	60	
倉敷市職労	159	
水島原水協	4754	
玉浅原水協	2150	
高梁原水協	441	
美作原水協	700	
赤磐原水協	638	
岡山医療生協	6212	
岡山民商	849	
国民救援会	8	
日中友好協会	17	
PPO	309	
林病院	1959	
津山医療生協	267	
中央福祉会	105	
民医連その他	1275	
6・9行動	344	
事務局扱い	115	

(印は、県民医連とダブリ含む)

岡山県原水協は、9月30日現在の署名の集計をおこないました。その結果、41,530筆が集約されました。

この数は「県民の1割・20万」という目標に対して21%の到達となります。

このなかで岡山県民医連は構成員1人20筆、5万筆の目標で運動をすすめています。9月末で21,

129筆を集約、岡山医療生協8464筆、倉敷医療生協9059筆など両医療生協の奮闘が特徴です。また新婦人は3341筆で目標2万筆の16%に、県人権連も2974筆とがんばっています。労働組合の奮起が求められています。

## 18,000筆を3名に託しNYへ

### 100万円派遣募金運動も決める 倉敷医療生協

倉敷医療生協社保平和闘会議(医療生協と労組で構成)は、2010年のNPT再検討会議を「世界的な核兵器廃絶運動の高揚とオバマ米大統領をはじめとする各国首脳の核廃絶への決意が表明される中、被爆者はもとより全世界の人々の大きな期待と切実な願いのもとでの開催」と位置づけ、日本原水協、民医連、日生協医療部会の呼びかけに積極的に応えて取り込みを強めています。署名目標を生協組合員6000筆、職員12000筆の計18000筆とし、NPTには職員と生協組合員の3名を派遣(参加者は公募)すること、派遣のための募金は100万円を目標に取り組むことを決めました。

## 10月の6・9行動を行いました。

県原水協と岡山市原水協の共催で6日、10月度の6・9行動をおこな

いました。行動には県労会議、自治労連、高教組、医労連、人権連、平和委員会、岡山市職労、事務局から13人が参加。9月24日の国連安保理で核保有国が「核兵器のない世界を目指す」ことを全会一致で採択し、2010年のNPT再検討会議の成功にはずみがついたこと、被爆国の声を国連に届けましょうと訴えました。台風接近の悪天候でしたが昼休みの40分間の行動で27筆の署名が集約されました。

(10月度の6・9行動、岡山駅前⇒)

